

校訓  
自律・聡明・敬愛

生徒の実態、教師の願い	本校の教育目標	保護者や地域の願い
○自律心と規範意識を持った生徒 ○お互いを思いやる心のある生徒 ○学習活動にも特別活動にも意欲的な生徒 ○高い目標を掲げて粘り強く挑戦する生徒	豊かな個性と進取の気風をもち、自己実現に向けてより高い知識や技能を学ぶと共に、広く社会に貢献できる、健康明朗な人間を育成する。	○明るく活発で、健康明朗な生徒 ○思いやりと協調性を持ち、信頼される生徒 ○学習と部活動を両立できる生徒 ○何事にも自主的、積極的に取り組める生徒

「志教育」の目標		
i) 自律（規範意識を持って自分を見つめ、節度ある生活を通して自分の目標に向かっていく態度を育成する）⇒「はたす」		
ii) 聡明（真理を愛し、真実を求め、理想の実現を目指して勇気を持って取り組む姿勢を育成する）⇒「もとめる」		
iii) 敬愛（個性や人格を互いに尊重し、寛容さと謙虚さを身につけ、周囲に対する感謝と思いやりを忘れない人間を育成する）⇒「かかわる」「はたす」		
iv) 社会との関わり（家庭や地域の中で、自分の役割を認識し、それを果たすことで自己有用感を高める）⇒「かかわる」「はたす」		
v) より良い生き方の模索（将来の職業や生き方について考え、その具体化に向けて意欲的に取り組む態度を育成する）⇒「もとめる」		

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
様々な活動に参加し、周囲との関わりの中で適切なコミュニケーションができる。また、様々な個性や価値観を理解する。	自己の個性や適性を理解することに努める。また、自分の生き方を考えながら、職業や進路について理解し、自己の進路目標の達成に向かって取り組む。	地域社会の課題を理解し、社会貢献の方法を模索するとともに、自己の所属する集団やグループの中で求められる役割を真摯に果たす。

各教育活動における取り組み	
各教科	○学習内容を自己の生き方に関連づけ、学ぶ意味や楽しさを感じ得る。 ○学びを通して培われるものを自己の生きる支えとし、自己の成長につなげる。 ○基本的な学力を身につけながら、自己の進路目標に向かって意欲的に取り組むことの大切さを学ぶ。
道徳	○学校において、様々な教育活動を通して人間としての生き方とあり方を学び、心が豊かで健やかな人間を育成する。
学習の総合的な時間	○定期的に生活と学習に関する題材を設定して、起床から就寝に至るまでの1日の生活について繰り返し考えさせ、その中に学習活動を位置づけさせる。 ○職業講演会等を通して様々な職業について学習し、進路希望の達成に向けて規則正しい学校生活と学習活動を継続して行うことの大切さを理解させる。 ○進路講演会等を通して様々な事例について学習し、学習活動の充実に向けて学習習慣の確立と基礎学力の向上について、具体的な手立てを考えさせる。 ○アクティブラーニングによる探究型学習活動を通して、社会の課題を正しく理解し、主体的かつ協力的に困難な問題の解決に向けて挑戦していく姿勢を養う。 ○ICTを効果的に活用し、社会問題に目を向け、社会的責任、法の遵守、地域やより広い社会と関わることの大切さを学ぶ。
特別活動	○生徒会の一員として学校における様々な活動に積極的に参加して、自己の役割を理解しながら周囲と協力して問題を解決できる生徒を育成する。 ○部活動に積極的に参加して、心・技・体をバランスよく調和させながら、自己の目標に向かって粘り強く取り組むことができる生徒を育成する。
その他	○マナーアップ運動を通して挨拶や身だしなみに心を配り、自己を律することの大切さを理解できる生徒を育成する。 ○地域の行事や活動に積極的に参加し、地域社会と自発的にコミュニケーションを取ることができる生徒を育成する。

各学年の取り組み	
1学年	①学習オリエンテーションの実施と学習習慣の確立 ②学習計画・進路計画の作成とガイダンスの実施 ③外部講師による進路講演の実施 ④スタディサポート・模擬試験の実施と分析 ⑤新聞を活用した社会問題の理解の深化と解決策の創出 ⑥現役卒業生・教育実習生による体験発表 ⑦自主性・協調性・規範意識を持った生徒の育成
2学年	①学習計画・進路計画の作成とガイダンスの実施 ②外部講師による進学講演・就職講演の実施 ③スタディサポート・模擬試験の実施と分析 ④現役卒業生・教育実習生による体験発表 ⑤自主性・協調性・規範意識を持った生徒の育成 ⑥自己問題発見解決型学習による主体性の向上 ⑦地域連携型探究活動における地域社会の課題発見と、解決策の創出 ⑧地域連携型探究活動における地域交流及びコミュニケーション能力の育成
3学年	①学習計画・進路計画の作成とガイダンスの実施 ②外部講師による進学講演・就職講演の実施 ③スタディサポート・模擬試験の実施と分析 ④小論文・作文・面接学習による自己陶冶の促進 ⑤学校説明会（オープンスクール）への参加 ⑥就職学習会（就職達成セミナー）への参加 ⑦進路目標の達成に向けて粘り強く取り組む生徒の育成

家庭との連携
父母教師会の行事や、公開授業、学校評価を通して情報交換を図り、生徒の進路希望の実現に向けて協力体制を構築する。

地域、企業との協働
地域連携型探究活動や部活動や生徒会活動による地域交流や社会人による講話等を通して、地域や企業に求められる人材や、社会人・企業人としてのあり方を学び、健全な職業観・勤労観の育成に努める。